

夢におかって～笑顔の花を咲かせよう！

山根草

柴田町立船迫小学校
学校だより 16号
令和5年3月24日発行
柴田町西船迫3-1-3
TEL 55-5394

1年間ありがとうございました。

春の訪れを告げるニュースがあちこちから聞こえてくるようになりました。陽気に誘われ船迫小学校の草木も芽を膨らませ始め、中庭の紅梅は早くも満開となりました。鮮やかな赤色と甘い香りに心が和みます。校庭を元気に走り回る児童も春本番を待ちきれないように見えます。

本日、1～5年生が修了式を迎えました。感染対策のため制約ある中での教育活動でしたが、子供たちは日々の学習や学校行事等にしっかり取り組むことを通して、着実に成長してきました。1年間の頑張りに心から拍手を送ります。保護者の皆様には、お子さんの健康・安全管理や学習用具の準備、家庭学習のチェック、個人面談、授業参観・懇談会、引渡し訓練、学校評価やPTA活動に関するアンケート、Googleフォームによる欠席連絡、Chromebookの持ち帰り、朝の登校指導当番など、様々な面で御協力をいただきました。深く感謝申し上げます。

さて、春は「別れ」と「出会い」、「終わり」と「始まり」の季節でもあり、身の回りの環境の変化が大きい季節でもあります。児童にとっても、進級・進学に伴い、学年や学級の友達、教室や担任の先生等、いろいろなことが変わります。今までの学校生活が変わるとても大きい変化であり、希望を持つ児童がいる反面、不安を抱える児童もいることと思います。この機会を、新たなステップアップの機会と捉え、「夢におかって」たくさんのチャレンジをして、更に成長の機会としてほしいと願っています。

明日から16日間の春休みに入ります。お子さんとの会話を大切にしながら、健康・安全第一で、規則正しい生活を送ることができるよう御協力をよろしくお願いいたします。

令和5年度も「夢におかって！船迫小」のスローガンのもと、子供たちが生き生きと学校生活を送ることができるよう努めてまいりますので、御家庭でも4月からの学校生活に希望を持てるようお声掛けをお願いします。

卒業式

3月17日に、第43回卒業式が行われ、卒業生53名に卒業証書が授与されました。新型コロナウイルス感染防止のために緊急事態宣言が出され休校となった期間があったり、行事が例年よりも規模が縮小されたりと、様々な制限があった6年間となりました。そんな中でも、リーダーシップを発揮し、親身になって1年生の世話をしたり、運動会や音楽発表会では、最上級学年とし勇壮なソーラン節や感動的な演奏を披露したりするなど、学校の顔として大活躍の1年でした。特に、長縄記録会でのライバル心を燃やした戦いは下級生の心に残ったものと思います。53名全員の今後の活躍を期待しています。



6年生を送る会

3月10日に6年生を送る会が行われました。新型コロナウイルス感染防止のため、学年が交互に、体育館を訪れ6年生へ感謝や激励のメッセージや歌、ダンスの出し物を披露しました。また、5年生は船迫小の伝統の一つである鼓笛演奏を6年生に披露しました。1月から、オーディション、練習を重ねての本番でした。船迫小の伝統の継承者として、そして、これからのリーダーとしての今後の活躍を期待しています。



日頃の感謝の気持ちを

本の読み聞かせや登下校の指導など、学校はたくさんの方々に支えていただいております。6年生が、感謝の気持ちを込めてメッセージを送りました。学校からも感謝申し上げます。今後もよろしくお願い申し上げます。



○3月8日に、災害復旧工事が終了し、プレイルームや中庭が再び使用できるようになりました。検査や工事に携わっていただいたたくさんの方々に感謝いたします。ありがとうございました。

○南校舎周辺での路上駐車はお控えください。先日は、駐車をしている車を避けようとした車と反対から進んで来た車とが衝突しそうになりました。本校は駐車スペースが限られてはおりますが、安全のためにご協力をお願いします。

○イオンと町営10階アパートの間の道で、スピードを出したり、一時停止をしなかったりする車があるようです。学校でも指導いたしますが、登下校時には十分気をつけるようご家庭でもお声掛けください。